



みなとみらいで 新しい農との出会いが始まる 「ヨコハマ農びより」スタート！



横浜市では、令和7年度から子育て世帯の気軽な農体験機会の創出を目的とする「すくすくファーム 横浜」に取り組んでいます。

今年度は、この取組を更に発展させ、農体験への参加のきっかけづくりから継続的な情報発信までを一体的に行う新たな取組「ヨコハマ農びより」を10月から開始します。商業施設での農を体験できるイベントや農体験ツアーを実施するとともに、農体験情報を集約したウェブページを展開し、子育て世帯と横浜の農との新たな出会いを創出します。

1 「ヨコハマ農びより」とは

これまで、収穫体験など農を体験するイベントや講座などに参加したことがない子育て世帯にとっては、参加にあたり「タイミングが合わない」「情報がない」等の課題がありました。

「ヨコハマ農びより」は、こうした課題を解決するため、農体験への参加のきっかけづくりと、農と繋がる情報提供などを連動させた、農体験機会を拡充するための新たな取組です。

「ヨコハマ農びより」は、以下の3つの取組を軸に展開します。

- ① 街で出会う：商業施設での気軽な農体験
- ② 畑で体験する：農体験ツアーの実施
- ③ 農体験を見つける：農体験情報を集約したウェブページや、DMによる情報発信



①の商業施設でのイベントの際に、②で訪れる実際の農家の方とふれあえることや、①の会場の参加者の方に、③の農体験情報を集約したウェブページを知ってもらうためのしかけを設けるなど、3つの取組を連動させて、取組全体として効果的に機能するように進めていきます。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 季節めぐる農フェスタ（①街で出会う）

○日時：令和8年10月17日（土）・18日（日）10時～16時

○会場等：MARK IS みなとみらい（グランドギャラリー（1階）みんなの庭（5階））

○実施内容：しいたけ・きくらげ収穫体験、さつまいも疑似収穫体験、ラディッシュ収穫体験、市内農家の農産物の販売 等

※実施内容には、一部有料のコンテンツが含まれます。



※写真はイメージ

3 季節めぐる農体験ツアー（②畑で体験する）

畑での収穫体験や、収穫物の実食、販売体験など、畑だからこそ味わえる多種多様な参加型の農体験プログラムで、生産者とのふれあいを通じて横浜の農の魅力を知ることができます。

○実施期間：令和8年11月～令和9年3月 全8回を実施予定

○対象者：市内在住の小学生とその保護者

○参加人数：1回あたり15組30名程度

○実施内容：しいたけ収穫体験、こんにゃく芋の収穫・こんにゃくづくり体験、収穫物の袋詰め販売体験等 ※実施内容は、有料・事前予約制。

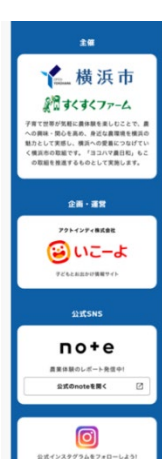
○募集：順次、「畑にいこーよ」のウェブページでご案内します。



※写真はイメージ

4 畑にいこーよ（③農体験を見つける）

子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」内に、「ヨコハマ農びより」の農フェスタや農体験ツアー、その他、横浜の農に関する様々なイベントや情報を集約した特設ページ「畑にいこーよ」を展開します。URL：https://iko-yo.net/partners/yokohama_nobiyori



「畑にいこーよ」ウェブページ
二次元コード

※「畑にいこーよ」イメージ



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



5 取材申込

農フェスタ等の取材をしていただける場合は、開催日2営業日前16時までに問合せ先にご連絡ください。別途、担当より詳細をご案内します。

(参考) 「すくすくファーム 横浜」について

「すくすくファーム 横浜」は、令和7年度より子育て世帯を中心に、気軽な農体験を通じて、横浜をもっと好きになっていただくことを目的に実施している取組です。「ヨコハマ農びより」の取組の他、農との出会いの第一歩として、乳幼児健診での栽培キットの配布や、収穫した野菜をその場で味わうことができる収穫体験のイベントや、農景観の散策や生産者とのふれあいなどを体験できるバスツアー等、様々な取組を行っています。



YOKOHAMA GO GREEN

お問合せ先		
農業振興課長	澤田	Tel 045-671-2606



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

